

一般社団法人 日本認知症の人の緩和ケア学会
第1回学術集会

開催趣意書・協賛募集案内

会期： 2025年4月20日（日）

会場： ライブ配信

学術集会長： 小川 朝生

国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科

副学術集会長： 鈴木みずえ

浜松医科大学臨床看護学講座

学術集会開催趣旨

謹啓

この度、2025年4月20日に、オンラインにて第1回日本認知症の人の緩和ケア学会学術大会を開催する運びとなりました。ご報告とともにご挨拶申し上げます。

日本認知症の人の緩和ケア学会は、5年間にわたる研究会活動を踏まえて、2024年4月に組織されました学術団体です。

社会の高齢化と共に急増する認知症といかに向き合うかは世界的な課題となっています。特に超高齢社会に至ったわが国では、認知症をもつ人が2025年で470万人、2040年には584万人と推測されています。

認知症の人が、その人らしい暮らしを維持できるよう支援するうえで、多くの認知症の人は併存症や身体機能、社会的な課題を併せ持つという点を忘れてはなりません。認知症の人への支援は、認知症の治療と行動・心理症状の治療・ケアに留まらず、身体的な問題への対応や身体・精神心理的苦痛の軽減、社会的な課題への対応を含んだ総合的なアプローチを取る必要があります。また、このアプローチは、自宅や施設、入院など、各々の治療・ケアの場を越えて協働する必要もあります。認知症の人に起こりうる危機的状況を予測し、包括的にあらかじめ対処をすることで当人の負担の軽減を図る緩和ケアのアプローチは、わが国の医療と介護の課題を解決するために欠かせない視点です。緩和ケアアプローチの普及と実装が急がれます。

本学会は、これら認知症の緩和ケアに関する教育と実践を推進することを目指し活動をして参りました。過去5回オンラインで研究会を開催、その都度1000名以上の方に参加いただき、課題を共有しております。今回、大変な栄誉として、本学会学術大会をお世話させていただく機会に恵まれました。本人と家族を含めた包括的なアプローチを、地域と医療機関をまたいで多職種で共有し、世界の潮流となっている認知症の緩和ケアをわが国にも根付かせたいと考えております。

今回の学術大会のテーマは、「いま、どうして認知症の緩和ケアを問うのか」といたしました。認知症の緩和ケアを広く知っていただくとともに、医療と介護、病院と地域、そして当事者と支援者が共有できればとの願いを込めています。開催形式もオンライン形式を積極的に活用する予定です。勤務や子育て、介護、移動の負担を軽減し、触れる機会を最大限確保して、認知症診療・ケアに携わる人々の広がり、社会への貢献に努めたいと存じます。

現在、学会理事をはじめ関係者一同、大会を盛り上げるため準備を進めております。開催するにあたり、運営にかかる諸経費は参加者からの会費を主とする所存ですが、必要経費を全てまかなえる状況ではなく、本学術大会の趣旨にご賛同いただいた企業様のご協力が欠かせません。本学術大会がより大きな成果を生むことができますよう、御社からのご理解とご支援を賜れましたら幸甚に存じます。諸費ご多端の折、誠に勝手なお願いではございますが、本大会の趣旨に格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

謹白

2024年9月吉日

一般社団法人 日本認知症の人の緩和ケア学会第1回学術集会

学術集会長 小川 朝生

国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科

副学術集会長 鈴木みずえ

浜松医科大学臨床看護学講座

一般社団法人 日本認知症の人の緩和ケア学会第1回学術集会 ＜開催概要＞

1. 学術集会名称
一般社団法人 日本認知症の人の緩和ケア学会第1回学術集会
2. テーマ
「いま、どうして認知症の緩和ケアを問うのか」
3. 開催日時
2025年4月20日（日）ライブ配信
4. 参加予定人数
約600名
5. 主催
一般社団法人 日本認知症の人の緩和ケア学会
6. 事務局
国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科 事務局
〒277-8577 千葉県柏市柏の葉6-5-1
7. 問い合わせ／運営事務局
株式会社プロコムインターナショナル
〒135-0063 東京都江東区有明3丁目6-11 TFTビル東館9階
TEL:03-5520-8821 FAX:03-5520-8820
E-mail: jspcd1@procom-i.jp

注) 本学会は、貴社が本学会へ支払う寄付金、共催費等および貴社が別途支払う開催に関連する費用等について、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意致します。
なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

一般社団法人 日本認知症の人の緩和ケア学会第1回学術集会 ＜HPバナー広告募集要項＞

1. 掲載場所：日本エンドオブライフケア学会 第5回学術集会
ホームページ トップページ内
2. 掲載期間：掲載申込以降（2024年9月～2025年4月末日）
3. 広告原稿サイズ：縦60px 横：230px
4. 掲載料：50,000円（税込）
5. 募集数：5社
6. 申込方法：

別下記サイトより必要事項をご記入の上、お申込みください。

お申込み後に、掲載用のバナーデータ、およびリンク先のURLをメールにてご送付ください。

<https://online-form.jp/procom-jspcd12025sponsor>

7. 広告申込・データ締切：2025年1月31日（金）（予定）
8. 広告料振込先：

銀行名：城北信用金庫

店名（店番）：122 預金種目：普通

口座番号：0029469

口座名義（漢字）：一般社団法人日本認知症の人の緩和ケア学会

口座名称（カナ）：シャ ニホンニンチショウヒトノカンワケアガッカイ

掲載イメージ



一般社団法人 日本認知症の人の緩和ケア学会第1回学術集会 ＜ライブ配信セッション幕間募集要項＞

1. 開催内容
本学術集会のオンラインライブ配信会場にて、スライドショーやビデオのコンテンツを、期間中のセッション間の休憩時間及び幕間に投影します。
2. 投影場所：本オンライン学術集会ライブ配信会場画面
(注) ライブ配信会場にて同じ映像用コンテンツの投影を予定しておりますが、プログラム編成等により会場数は変更になる可能性がありますのでご了承ください。
3. 投影時間：プログラム編成によりますが、各セッション間の休憩時間または幕間（各社1分間）各セッションとセッションの幕間を10分程度設定し、3回程度の放映を見込んでおります。但し、最終演題数、及びセッションの進行具合により放映回数の増減の可能性のあることをご了承ください。
4. 投影用コンテンツ作成及び媒体について：
 - 1) Power Point で作成される場合は1分以内で自動送りで設定されているコンテンツとしてください。
 - 2) Windows10 で再生可能なビデオファイル（MP4形式推奨）のみとします。
 - 3) 画像の解像度は XGA（1024×768ピクセル）です。
注1) 上記に該当しない場合は運営事務局に事前にご相談ください。
注2) 投影用コンテンツは事前に主催者の確認が必要となります。詳細は別途ご連絡いたします。
5. 広告料：110,000円
6. 募集数：5口
7. 申込方法：下記サイトより必要事項をご記入の上、お申込みください。
<https://online-form.jp/procom-jspcd12025sponsor>
申込締切日：2024年1月31日(金)までにお申込ください。

8. 振込先

銀行名：城北信用金庫
店名（店番）：122 預金種目：普通
口座番号：0029469
口座名義（漢字）：一般社団法人日本認知症の人の緩和ケア学会
口座名称（カナ）：シャ ニホンニンチショウヒトノカンワケアガツカイ

注) 下記はイメージ図です。実際の掲載画面とは異なりますのでご了承ください。

